

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名：グループホーム あかね苑  
 作成日：平成22年 1月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	63	職員は家族が困っていること、不安なこと、求めていることを聴いたり話したりして、信頼関係を深める。	話したり、聞いたりする機会を設定し、担当を中心として家族としてのコミュニケーションの場をつくり、共に本人を支え信頼関係を深める。	・担当が月1回以上、電話や面会で本人の様子やお互いの思いなどを、話したり聞いたりできる場を設け、関係づくりに努める。 ・家族会の他に、座談会の場を年1回(家族会から半年あける)行う。	12ヶ月
2	35	防災訓練を苑のみで行なっている為、地域の消防団や地域住民の協力・参加を頂き、自分達も地域に協力出来る事は出向いていき、お互いの協力体制を構築する。	年2回行っている避難訓練の夜間想定時、地域の方々に参加して頂き実施する。 ・地域の行事に参加する	・掲示板や広報紙、運営推進会議等で事前にお知らせする。 ・地域の行事(老人会・区・婦人会)を把握し、出席できる行事はお願いし参加する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議には家族代表1名となっている為、他の家族に対しても情報の共有化を図る。	会議の資料等を配布し、取組みや現状、話し合いの内容を理解・把握して頂く。	二ヶ月毎の会議資料を、請求書と一緒に内容説明と写真を添え配布する。	12ヶ月
4	54	居室に手すりがなく、畳での生活をされている方もあり、今後身体機能低下も予測され、畳からの立ち上がりに何らかの援助が必要と思われる。	本人が安心して居心地良く過ごせる場に、自立に向けた支援をする。	・手すりの検討と設置。 ・家具(台・筆筒など)のレイアウトを相談し、ご家族の協力も頂きながら環境整備をする。 ・身体機能維持、向上の為に散歩やパワーリハビリを取り入れる。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。